

VII 疾病対策課の業務概要

疾病対策課の業務としては、結核予防事業、感染症対策事業、エイズ予防対策事業、原爆被爆者対策事業、肝炎治療特別促進事業について医療、保健、福祉等の関係機関と連携を図りながら業務を行っている。

1 結核予防事業

令和元年の結核患者の新登録患者数は78人(前年93人)、罹患率(人口10万対)は10.9(前年13.0)であった。結核患者の治療の完遂を図るため、個別患者支援計画に基づきDOTS(直接服薬確認療法)を中心とする患者支援を行っている。

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1-(1) 登録者数の年次推移 (単位:人)

区分		年						
		平成 17年	平成 22年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年
管内人口		663,707	704,469	710,378	712,248	714,713	716,195	716,782
新登録患者数		132	98	79	82	81	93	78
年末時登録者数		356	218	184	187	180	176	167
結核死亡者数	管内	4	7	9	8	5	6	5
	千葉県	88	71	68	71	75	82	72
結核死亡率 (人口10万対)	管内	0.6	1.0	1.3	1.1	0.7	0.8	0.7
	千葉県	1.7	1.4	1.3	1.3	1.4	1.5	1.1
罹患率 (人口10万対)	管内	19.9	12.5	11.1	11.5	11.3	13.0	10.9
	千葉県	22.5	17.0	13.7	14.2	11.9	12.0	11.1
有病率 (人口10万対)	管内	16.4	10.8	7.5	8.1	5.5	4.7	6.6
	千葉県	17.2	11.9	9.2	8.1	7.4	7.6	6.9

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率: 新登録活動性結核患者数×10万/人口

有病率: 年末時活動性結核患者数×10万/人口

(2) 新登録患者数

表1-(2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位:人)

年 市町村	区分	総 数	活 動 性 結 核				肺 活 外 動 結 核 性	(雇 人 口 10 患 万 対) 率	占 塗 肺 め 抹 結 る 割 核 合 陽 の (%) 性) の ち	(潜 在 性 結 核 感 染 症)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症)	疑 似 症 患 者	の 結 核 死 亡 者 体	の 結 核 死 亡 疑 い 者 体	
			計	陽 咳 痰 塗 性 抹	結 核 菌 陽 性 時	結 核 菌 陰 性 時									結 核 菌 陰 性 時
令和元年		78	57	27	23	7	21	10.9	47.4	45	0	0	0		
成 田 市		14	11	4	3	4	3	10.6	36.4	10	0	0	0		
佐 倉 市		26	19	9	10	0	7	15.2	47.4	7	0	0	0		
四 街 道 市		11	9	6	3	0	2	11.9	66.7	6	0	0	0		
八 街 市		8	7	4	2	1	1	11.8	57.1	10	0	0	0		
印 西 市		4	3	2	1	0	1	4.0	66.7	5	0	0	0		
白 井 市		7	3	1	2	0	4	11.3	33.3	0	0	0	0		
富 里 市		6	4	0	2	2	2	12.0	0.0	5	0	0	0		
酒 々 井 町		1	0	0	0	0	1	4.9	-	1	0	0	0		
栄 町		1	1	1	0	0	0	4.9	100	1	0	0	0		

(3) 年末時登録者数 (活動性分類別)

表1-(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位:人)

年 市町村	区分	総 数	活 動 性 結 核					肺 活 外 動 結 核 性	不 活 動 性 結 核	不 明	(有 人 口 10 病 万 対) 率	(別 掲)						
			計	計	陽 咳 痰 塗 性 抹	登 録 時	結 核 菌 陽 性 時					結 核 菌 陰 性 時	登 録 時	結 核 菌 陰 性 時	登 録 時	結 核 菌 陰 性 時	治 療 中	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症) 観 察 中
令和元年		167	47	36	19	15	2	11	91	29	6.6	26	38					
成 田 市		26	5	4	3	1	0	1	8	13	3.8	6	7					
佐 倉 市		45	19	14	5	9	0	5	20	6	11.1	3	8					
四 街 道 市		25	9	8	6	2	0	1	16	0	9.7	4	5					
八 街 市		16	3	3	2	0	1	0	12	1	4.4	9	2					
印 西 市		15	2	1	1	0	0	1	13	0	2.0	1	6					
白 井 市		19	5	3	1	2	0	2	12	2	8.1	0	5					
富 里 市		15	3	3	1	1	1	0	6	6	6.0	1	5					
酒 々 井 町		4	1	0	0	0	0	1	3	0	4.9	1	0					
栄 町		2	0	0	0	0	0	0	1	1	0.0	1	0					

4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表 1 - (4) 新登録患者数(年齢階級別)

(単位：人)

年 市町村	区分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以上
平成 29 年		81	0	6	7	2	10	5	17	17	16	1
平成 30 年		93	0	4	9	8	13	11	10	15	17	6
令和元年		78	0	2	7	4	7	10	10	16	14	8
成 田 市		14	0	2	4	0	2	1	2	1	1	1
佐 倉 市		26	0	0	0	3	1	6	2	6	5	3
四街道市		11	0	0	1	0	1	1	1	2	4	1
八 街 市		8	0	0	0	0	1	2	0	3	0	2
印 西 市		4	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0
白 井 市		7	0	0	0	1	1	0	2	1	2	0
富 里 市		6	0	0	2	0	0	0	1	3	0	0
酒々井町		1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
栄 町		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表 1 - (5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

(単位：人)

年 市町村	区分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以上
平成 29 年		180	0	6	14	12	19	22	39	35	29	4
平成 30 年		176	0	3	16	16	22	20	29	38	29	3
令和元年		167	0	1	13	12	19	25	23	36	33	5
成 田 市		26	0	0	5	1	4	4	3	4	4	1
佐 倉 市		45	0	0	1	4	3	7	3	12	11	4
四街道市		25	0	0	2	0	3	3	3	5	9	0
八 街 市		16	0	1	3	0	1	4	1	4	2	0
印 西 市		15	0	0	0	2	2	1	5	1	4	0
白 井 市		19	0	0	2	4	4	2	2	3	2	0
富 里 市		15	0	0	0	1	1	3	4	5	1	0
酒々井町		4	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0
栄 町		2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0

(6) 患者面接実施状況

表1-(6) 患者面接実施状況

年		区分	人数(人)	DOTS内容(延件数)											
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核		
				入院時			退院後			訪問面接	所内面接	電話・その	訪問面接	所内面接	電話・その
				訪問回数	左の内訳		訪問面接	所内面接	電話・その						
初回	期間内	退院前													
平成29年	保健師	8	49	24	19	6	43	8	136	134	48	325	20	33	145
	DOTS支援員	2	0	0	0	0	7	0	25	12	0	139	3	3	59
平成30年	保健師	6	59	22	34	3	88	9	235	99	25	212	39	31	136
	DOTS支援員	1	0	0	0	0	1	0	11	6	0	42	0	0	50
令和元年	保健師	9	50	23	24	3	110	15	406	147	5	428	40	33	254
	DOTS支援員	3	0	0	0	0	15	0	9	36	1	29	0	0	24
令和元年	患者数(人)		27						51			45			

(7) DOTS実施状況

表1-(7) DOTS実施状況

(単位:人)

年		区分	全結核患者			潜在性結核感染症
				肺結核患者(再掲)		
				肺結核患者	肺結核喀痰塗抹陽性患者(再掲)	
平成29年	実施者数	71	45	18	25	
	患者数※	71	45	18	26	
平成30年	実施者数	50	36	16	34	
	患者数※	50	36	16	34	
令和元年	実施者数	78	60	29	40	
	患者数※	78	60	29	40	

※前年の新登録患者数(転入者を含み、治療開始1カ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について(情報提供)を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1－(8)－ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 (%) ②/①	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核 感染症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 29 年	102	95	93.1	141	51	3	87	0	0	88	5	2	0	0
平成 30 年	68	67	98.5	111	46	6	59	0	0	53	5	6	3	4.5
令和 元年	70	69	98.6	103	53	8	42	0	0	63	0	6	0	0
保 健 所	/			38	22	0	16	0	0	/				
委 託 分				58	31	8	19	0	0					
そ の 他				7	0	0	7	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表1－(8)－イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 (%) ②/①	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核 感染症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 29 年	651	638	98.0	887	542	3	342	0	0	598	25	15	0	0
平成 30 年	356	348	97.8	577	318	7	252	0	0	331	13	3	1	0.3
令和 元年	312	298	95.5	346	206	5	131	2	2	286	1	11	0	0
保 健 所	/			186	124	0	62	0	0	/				
委 託 分				132	81	5	42	2	2					
そ の 他				28	1	0	27	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9) 管理健診実施状況

表1-(9) 管理健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 (%) ②/①	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果(実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
平成29年	205	191	93.2	308	282	14	12	72	119	0	0
平成30年	146	136	93.1	257	245	16	15	25	111	0	0
令和元年	189	178	94.2	328	284	22	22	45	131	2	1.1
保健所	/			45	45	0	0	/			
委託分				247	203	22	22				
その他				36	36	0	0				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表1-(10)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位:件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族			保 険											
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
平成29年	209	208	1	75	75	0	18	18	0	53	53	0	43	42	1	16	16	0	4	4	0
平成30年	169	168	1	46	46	0	16	16	0	57	57	0	44	44	0	4	4	0	2	1	1
令和元年	189	189	0	60	60	0	14	14	0	50	50	0	53	53	0	10	10	0	2	2	0

表1-(10)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位:件)

区分 年	総数	被用者保険			国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他					
		本人	家族		保 険														
平成29年	27	5			1			8			9			2			2		
平成30年	46	8			1			10			24			2			1		
令和元年	28	4			3			7			11			3			0		

※本表は実人数で計上

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数 (単位: 件)

区分 年	総数
平成29年	35
平成30年	26
令和元年	37

表1-(11)-イ 入院勧告数 (単位: 件)

区分 年	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長勧告通知数 (20条第4項)
平成29年	27	26	40
平成30年	22	38	49
令和元年	30	28	49

表1-(11)-ウ 入院措置数

(単位: 件)

区分 年	入院措置数
平成29年	0
平成30年	0
令和元年	0

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位：件)

年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm未満	30mm以上	未就学児	小学生	その他
平成29年	0	6	5	1	0	6	0	0
平成30年	0	13	13	0	0	13	0	0
令和元年	0	14	13	1	0	13	1	0

表1-(12)-イ IGRA検査実施状況 (単位：件)

年	IGRA検査数(延件数)		結果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
平成29年	346	246	524	28	35	5
平成30年	238	123	334	7	16	4
令和元年	158	118	244	2	30	0

(13) エックス線検査実施状況

表1-(13) エックス線検査実施状況

(単位：件)

年	総数		接触者		管理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成29年	116	428	91	249	25	179
平成30年	168	282	137	135	31	147
令和元年	123	264	78	61	45	203

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1-(14) 定期結核健康診断実施報告状況

(単位：人)

年 区分	項目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影 件数	直接撮影 件数	喀痰検査 件数	発病のおそれ がある者の 数	患者発見数 ③	患者発見率 ③/② (%)
	平成29年		220,962	77,341	35.0	26,007	51,335	77	4	5
平成30年		227,001	76,345	33.6	23,049	53,296	42	13	2	0.0
令和元年		237,962	82,545	34.7	18,388	62,803	143	8	2	0.0
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)	15,965	15,564	97.5	8,231	6,932	5	1	1	0.0
	施設長 福祉施設入所者 (65歳以上)	9,001	8,565	95.2	2,263	5,745	74	1	0	0.0
	施設長 その他施設 入所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業者	12,706	12,275	96.6	1,415	10,464	64	0	0	0.0
	市町村長	200,290	46,141	23.0	6,479	39,662	0	6	1	0.0

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1-(15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	形 態	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
令和元年9月27日	成田空港 第2旅客タ ーミナル	啓発グ ッズ配 付	結核予防週間における啓発 活動(後援)	成田空港利用 者	

○年度毎に実施の無い場合は削除

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2- (1) 1類感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和元年	-	-	-

(2) 2類感染症発生状況 (結核は除く)

表2- (2) 2類感染症発生状況 (発生届受理数) 単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和元年	-	-	-

(3) 3類感染症発生状況

表2- (3) 3類感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

年・市町村	病類 総数	病類				
		コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
平成29年	13	-	1	12	-	-
平成30年	22	-	1	21	-	-
令和元年	23	-	2	20	-	1
成田市	5	-	-	5	-	-
佐倉市	3	-	1	2	-	-
四街道市	2	-	1	1	-	-
八街市	-	-	-	-	-	-
印西市	7	-	-	7	-	-
白井市	-	-	-	-	-	-
富里市	3	-	-	3	-	-
酒々井町	-	-	-	-	-	-
栄町	1	-	-	1	-	-
その他 (管外)	2	-	-	1	-	1

(4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況(発生届受理数)

(単位:人)

疾患名		平成29年	平成30年	令和元年
1	E型肝炎	2	2	3
2	ウエストナイル熱	-	-	-
3	A型肝炎	1	2	4
4	エキノコックス症	-	-	-
5	黄熱	-	-	-
6	オウム病	-	-	-
7	オムスク出血熱	-	-	-
8	回帰熱	-	-	-
9	キャサヌル森林病	-	-	-
10	Q熱	-	-	-
11	狂犬病	-	-	-
12	コクシジオイデス症	-	-	-
13	サル痘	-	-	-
14	ジカウイルス感染症	-	-	-
15	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフ レボウイルス属SFTSウイルスであ るものに限る。)	-	-	-
16	腎症候性出血熱	-	-	-
17	西部ウマ脳炎	-	-	-
18	ダニ媒介脳炎	-	-	-
19	炭疽	-	-	-
20	チングニア熱	-	1	3
21	つつが虫病	-	-	1
22	デング熱	5	5	16
23	東部ウマ脳炎	-	-	-
24	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9)を除く)	-	-	-
25	ニパウイルス感染症	-	-	-
26	日本紅斑熱	-	-	-
27	日本脳炎	-	-	-
28	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29	Bウイルス病	-	-	-
30	鼻疽	-	-	-
31	ブルセラ症	-	-	-
32	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34	発しんチフス	-	-	-
35	ボツリヌス症	-	-	-
36	マラリア	2	4	2
37	野兔病	-	-	-
38	ライム病	-	-	-
39	リッサウイルス感染症	-	-	-
40	リフトバレー熱	-	-	-
41	類鼻疽	-	-	-
42	レジオネラ症	14	7	13
43	レプトスピラ症	-	-	-
44	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

※ 14の疾患は平成28年2月より届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2- (5) -ア 5類感染症発生状況 (発生届受理数)

(単位:人)

疾患名		平成29年	平成30年	令和元年
1	アメーバ赤痢	3	4	2
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	-	3	3
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	23	21	15
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	-	-	-
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	3	2
6	クリプトスポリジウム症	-	-	-
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	-	-
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	7	6
9	後天性免疫不全症候群	1	5	8
10	ジアルジア症	-	-	-
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	5	3
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	1	-
13	侵襲性肺炎球菌感染症	12	18	25
14	水痘(入院例に限る。)	3	4	1
15	先天性風しん症候群	-	-	-
16	梅毒	12	11	9
17	播種性クリプトコックス症	-	3	2
18	破傷風	1	1	-
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-
21	百日咳	-	41	76
22	風しん	1	23	9
23	麻しん	1	6	5
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-

※ 4の疾患は平成30年5月から届出の対象となった。

※ 21の疾患は平成30年1月から届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2-(5)-イ-(ア)-a 患者定点医療機関数 (単位:箇所)

インフルエンザ	小 児 科	眼 科	性 感 染 症	基 幹	疑 似 症
24	16	4	5	1	1

※ 平成31年4月1日から疑似症定点の基準等が改正された。

b 定点把握対象疾患

表2-(5)-イ-(ア)-b 定点把握対象疾患状況 (単位:人)

	疾 患 名	平成29年	平成30年	令和元年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	11235	11279	11460
2	RSウイルス感染症	746	645	689
3	咽頭結膜熱	321	565	245
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3363	2382	2208
5	感染性胃腸炎	4864	3672	3412
6	水痘	356	360	431
7	手足口病	2008	404	2428
8	伝染性紅斑	51	311	512
9	突発性発しん	363	294	271
10	ヘルパンギーナ	1024	456	315
11	流行性耳下腺炎	212	114	108
12	急性出血性結膜炎	2	5	2
13	流行性角結膜炎	272	276	162
14	性器クラミジア感染症	12	24	32
15	性器ヘルペスウイルス感染症	17	27	27
16	尖圭コンジローマ	7	12	35
17	淋菌感染症	21	59	47
18	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	48	12	22
19	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	3	-
20	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	6	8	4
21	マイコプラズマ肺炎	44	11	13
22	無菌性髄膜炎	10	9	5
23	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	1
24	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染症	14	27	19
25	薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-

(イ) 病原体定点

表 2 - (5) - イ - (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエン	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (箇所)	1	1	-	1
検体提供数 (件)	1	1	-	-

(6) その他

表 2 - (6) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位：件)

年度 区分	届 出 施設数	届 出 患者数	措 置			
			学 級 閉鎖数	学 年 閉鎖数	休校数	その他
平成 29 年度	105	3373	372	17	1	-
平成 30 年度	53	856	97	4	-	-
令和元年度	33	637	52	8	-	-
幼 稚 園	3	29	2	1	-	-
小 学 校	44	448	39	5	-	-
中 学 校	13	160	11	2	-	-
高 等 学 校	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-

(7) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1 類感染症

表 2 - (7) - ア 1 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和元年度		-	-	-

イ 2 類感染症

表 2 - (7) - イ 2 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和元年度		-	-	-

ウ 3類感染症

表 2 - (7) - ウ 3 類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況
(単位：調査 (人)，検便 (件))

病類 年度	総 数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大 腸 菌 感 染 症		腸チフス		パラチフス		菌陽性者数
	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	
平成 29 年 度	15	68	-	-	1	4	14	64	-	-	-	-	2
平成 30 年 度	24	76	-	-	2	2	22	74	-	-	-	-	4
令和元年度	13	43	-	-	1	4	12	39	-	-	-	-	1

エ 4 類感染症

表 2 - (7) - エ 4 類感染症患者健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和元年度	E 型肝炎	1
	A 型肝炎	2
	レジオネラ症	9

オ 5 類感染症

表 2 - (7) - オ 5 類感染症患者健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和元年度	インフルエンザ	59
	感染性胃腸炎	183
	風しん	3
	麻疹	2

カ 指定感染症

表 2 - (7) - カ 指定感染症健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和元年度	新型コロナウイルス感染症	10

(8) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表 2 - (8) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

(単位：調査(人))

区分 年度	総 数	管外での感染症 発生に伴う調査数 (検疫通報除く)	検疫通報に伴う 接触者及び同行者 調査数	検便実施者数 (件)	検 出 菌 (件)			
					コレ ラ	赤 痢	○ 157	そ の 他
平成 29 年度	7	7	-	5	-	-	-	-
平成 30 年度	5	5	-	11	-	-	-	-
令和元年度	15	15	-	15				5

(9) 衛生研究所への確認検査依頼数

表 2 - (9) 衛生研究所への確認検査依頼数 (単位：件)

区 分	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
令和元年度	新型コロナウイルス感染症	31	110	141
	侵襲性肺炎球菌	1	-	1
	デング熱	-	1	1
	風しん	2	22	24
	麻しん	3	30	33
	リケッチア症	-	1	1

(10) 就業制限・入院勧告通知数（結核を除く）

表 2 - (10) - ア 就業制限通知数

(単位：件)

区分 年度	疾 患 名			計
	腸管出血性 大腸菌感染症	細菌性赤痢	新型コロナ ウイルス感染症	
平成 29 年度	14	1	-	15
平成 30 年度	22	2	-	24
令和元年度	12	1	10	23

表 2 - (1 0) - イ 入院勧告通知数

(単位：件)

区分 年度	疾 患 名	計
	新型コロナウイルス ウイルス感染症	
平成 29 年度	-	
平成 30 年度	-	
令和元年度	44	44

(1 1) 感染症予防啓発活動実施状況

表 2 - (1 1) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
平成 31 年 4 月 18 日	印旛合同庁舎	北総管内学校保健担当者研修会	北総教育事 務所・市町教 育委員会	17
令和元年 5 月 31 日 6 月 3 日	印旛合同庁舎	感染症防護服着脱訓練 N95 マスクフィットテスト 移送訓練	保健所職員・ 管内消防職 員	81
令和元年 7 月 25 日	印旛合同庁舎	院内感染対策研修会	管内医療機 関職員	65
令和元年 7 月 26 日	印旛合同庁舎	高齢者・障がい者支援施設向け感 染症対策研修会	施設管理者、 看護師等	55
令和元年 11 月 27 日	印旛合同庁舎	保育園・幼稚園向け感染症対策研 修会	保育施設及 び幼稚園職 員、看護師等	68

(1 2) 感染症健康危機管理事業

表 2 - (1 2) - ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数 (人)	主な内容
令和元年 9 月 18 日	54	麻しん対策会議（講演会） 宍戸内科医院 宍戸英樹先生 成田赤十字病院 馳亮太先生

表 2 - (1 2) - イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数 (人)	主な内容
平成 31 年 4 月 25 日	14	成田赤十字病院と印旛保健所との感染症連絡会議 連携した感染症対策を推進するための連絡会
平成 31 年 4 月 29 日	8	麻しん患者複数名発症に関する対策検討会
令和元年 7 月 17 日	19	管内消防感染症連絡会 感染症疑い症例の移送に関する情報共有及び 意見交換
令和元年 9 月 20 日	15	MERS を想定した感染症患者移送訓練 成田空港検疫所、印旛保健所、成田赤十字病院と 合同で患者移送訓練を実施
令和元年 10 月 30 日	9	成田空港検疫所との麻しん対策に関する情報共有
令和 2 年 2 月 5 日	135	新型コロナウイルス感染症対策会議
令和 2 年 2 月 19 日	26	新型コロナウイルス感染症対策連絡会議

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内 容	テ ー マ	対 象	参加人数 (人)
令和元年 11月1日	印西市立 西の原中学校	講演会	「正しい知識を持って自分の身体を大切にしよう」	生徒 教職員	174
令和元年 12月19日	千葉県立 成田西陵高等 学校	講演会	「いのちの重みと性の大切さを考えよう」	生徒 教職員	580

イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表3-(1)-イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実 施 日	主 な 内 容
令和元年 12月6日	京成成田駅前 薬物乱用防止キャンペーンと合同で開催。

(2) エイズ相談受付状況

表3-(2) エイズ相談受付状況 (単位：件)

年度	性別	相談方法	男	女	小計	合計
平成29年度	電話相談		250	135	385	732
	来所相談		225	122	347	
	その他		-	-	-	
平成30年度	電話相談		217	121	338	615
	来所相談		179	98	277	
	その他		-	-	-	
令和元年度	電話相談		212	130	342	614
	来所相談		171	101	272	
	その他		-	-	-	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3)-ア HIV検査受付状況 (単位：件)

年度 年齢階級		性別			合計	外国籍 者数(再)	確認検査 件数
		男	女				
平成29年度		219	111		330	10	5
平成30年度		166	94		260	2	3
令和元年度		168	99		267	9	1
年 齢 階 級	～19歳	-	2		2	-	-
	20歳～29歳	57	37		94	3	1
	30歳～39歳	55	29		84	6	-
	40歳～49歳	26	24		50	-	-
	50歳～59歳	13	6		19	-	-
	60歳～	17	1		18	-	-
	不明	-	-		-	-	-

表3-(3)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位：件)

年度 性別		クラミジア検査			梅毒検査			肝炎検査					
								C型肝炎検査			B型肝炎検査		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成29年度		294	199	95	310	210	110	329	214	115	329	214	115
平成30年度		236	154	82	246	159	87	252	161	91	251	160	91
令和元年度		233	149	84	263	164	99	260	164	96	259	163	96

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年2回実施し、健康の保持増進を図った。

(1) 被爆者手帳交付状況

表4- (1) 被爆者手帳交付状況 (単位：件)

年度 市町村	区分	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成29年		222(0)	1	4	4	12	211(0)
平成30年		211(0)	-	7	7	8	203(0)
令和元年度		203(0)	-	5	6	14	188(0)
成田市		18(0)	-	-	-	3	15(0)
佐倉市		68(0)	-	1	1	7	61(0)
四街道市		34(0)	-	2	1	-	35(0)
八街市		15(0)	-	-	2	1	12(0)
印西市		27(0)	-	2	1	1	27(0)
白井市		20(0)	-	-	1	-	19(0)
富里市		13(0)	-	-	-	2	11(0)
酒々井町		3(0)	-	-	-	-	3(0)
栄町		5(0)	-	-	-	-	5(0)

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表4- (2) 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年度	施設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
平成29年度	保健所	前期	225	26	11.6	-
		後期	221	23	10.4	-
	委託医療機関		-	25	-	12
平成30年度	保健所	前期	210	19	9.0	-
		後期	206	19	9.2	-
	委託医療機関		-	25	-	14
令和元年度	保健所	前期	202	22	10.9	-
		後期	202	19	9.4	-
	委託医療機関		-	13	-	13

(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表4-(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分 \ 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
総 数	187	172	173
医 療 特 別 手 当	9	8	7
特 別 手 当	1	1	1
原 子 爆 弾 小 頭 症 手 当	-	-	-
健 康 管 理 手 当	158	154	144
保 健 手 当	8	7	7
介 護 手 当	1	2	2
葬 祭 料	10	10	12
健 康 手 当	168	163	152

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。